

2013年(平成25年)度第7回理事会議事録

日 時：2013年(平成25年)12月7日(土)14:00~16:30

場 所：八重洲ダイビル第1会議室

出席者：河田光博(理事長)、寺田純雄、仲嶋一範、藤本豊士、渡辺雅彦(以上常務理事)、佐藤洋一、松村譲児、高野吉郎、高田邦昭、大野伸一、木山博資、寺島俊雄、島田昌一、青山裕彦、大塚愛二、小路武彦、中村桂一郎(以上理事)、牛木辰男(監事)、松崎利行、阪上洋行(以上常任幹事)、天野恵子、中村 聡(以上、口腔保健協会)

I. 議長・議事録署名人の選任：

定款第36条の規定に従い議長に河田光博理事長を、定款第39条の規定に従い議事録署名人に牛木辰男監事を指名した。

II. 会議記録の確認

- (1) 2013年(平成25年)度第2回理事会(平成25年3月27日開催)議事録(案)
- (2) 2013年(平成25年)度定時社員総会(平成25年3月29日開催)議事録(案)
- (3) 2013年(平成25年)度第3回理事会(平成25年3月29日開催)議事録(案)
- (4) 2013年(平成25年)度第4回理事会(平成25年7月16-23日開催)議事録(案)
- (5) 2013年(平成25年)度第5回理事会(平成25年9月24-30日開催)議事録(案)
- (6) 2013年(平成25年)度第6回理事会(平成25年10月1日開催)議事録(案)
- (7) 2013年(平成25年)度臨時社員総会(平成25年11月30日開催)議事録(案)

III. 報告事項

1. 庶務報告(渡辺庶務担当理事)

- (1) 教授就任による代議員の承認について
資料に基づき説明があり、教授就任に伴う代議員(1名)の承認が報告された。
- (2) 持ち回り理事会結果について
メール会議の形で行われた第4, 5, 6回理事会の結果が報告され確認された。
- (3) 申請による代議員について
資料に基づき平成25年度の申請による代議員の申請状況(平成25年12月31日締切)が報告された。
- (4) 一般社団法人移行について
資料に基づき、一般社団法人に伴う各種手続きの状況が説明され、英語版ホームページの作成以外の全ての手続きが完了したことが報告された。
- (5) 男女共同参画学協会連絡会報告
資料に従い、日本解剖学会における男女共同参画の現状と取り組みに関する活動報告が説明された。
- (6) 脳科学関連学会連合報告
脳科学関連学会連合による「精神・神経疾患克服に向けた研究推進の提言について」に関して、日本解剖学会として、主旨に賛同するとともに「疾患研究推進のためには基礎研究推進と基礎・臨床の連携が重要であること」についての認識が提言に示されることを要望し盛り込まれたことが資料に基づき報告された。
- (7) サージカルトレーニングについて
日本外科学会より送付されたサージカルトレーニング実施報告書に対する平成25年度第1, 2回ガイドライン検討委員会の議事録について、資料とともに説明された。
- (8) 人体および人体標本を用いた医学・歯学の教育と研究における倫理的問題に関する提言について
ヒト由来の正常組織および病理組織顕微鏡標本の取り扱いに関する会員からの問い合わせに対する教育・若手育成委員会で検討された指針案が資料に基づき報告された。種々の意見交換がなされ、今後さらに検討を加えた上で日本病理学会と意見交換し、関連学会と統一的な見解として提言する方向で進めることとした。
- (9) 従来の解剖学教室における臨床解剖学教育・研究といわゆるガイドライン(臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン)における外科手術手技研修の相違点について
日本解剖学会の倫理委員会と解剖体委員会で取りまとめた標記内容の解剖学雑誌(88巻4号、平成25年9月1日発行)への掲載を日本外科学会に通達したことが資料とともに報告された。
- (10) 弔慰に関する申し合わせの一部改正について
理事長経験者および学会への貢献を鑑みて必要と判断される名誉会員の逝去に関して、理事長、常務理事、理事、代議員などが葬儀に出席し、弔辞を述べることとする申し合わせ事項の一部改正案が資料に基づき報告された。
- (11) 口腔保健協会Web会員情報管理システム「OHASYS(オハシス)」導入について
口腔保健協会中村氏から資料に基づき、平成25年9月から運用開始された「OHASYS(オハシス)」によりWeb上からの会員基本情報の閲覧、更新の手続きが可能となったが説明された。弔慰に関する情報の連絡手段や会員名簿としての利用などの要望や意見が出され、今後検討することとした。
- (12) その他

特になし

2. 編集報告(藤本編集担当理事)

(1) その他

特になし

3. 企画・渉外報告(仲嶋企画・渉外担当理事)

(1) 解剖組織技能士への名称変更について

資料に基づき平成25年度臨時社員総会で解剖組織技能士への名称変更が承認され、文部科学省技術・学術政策局への報告が完了したことが説明された。

(2) 平成25年度奨励賞・解剖組織技能士功労賞について

資料に基づき申請状況が報告された。

(3) 2014(平成26)年度総会・全国学術集会準備状況について

資料に基づき準備状況が報告された。

(4) 2017(平成29)年度総会・全国学術集会開催校について

資料に基づき開催希望の届け出が長崎大学(会頭予定者:小路武彦)よりあったことが報告された。全会一致で了承され、平成26年度定時社員総会に諮ることとした。

(5) 2015(平成27)年度総会・全国学術集会開催日程について

資料に基づき大会の概要が説明された。

(6) 一級ならびに二級技能士審査結果について

資料に基づき二級技能士審査結果(合格者1名)が報告された。

(7) 日本医学会報告

資料に基づき「医学研究のCOIマネージメントに関するガイドライン」について説明があり、常務理事会で審議した結果、COI運用に向けて他の基礎部会の情報収集を進めることが報告された。

(8) 生物科学学会連合報告

資料に基づき日本解剖学会も賛同した日本版NIH構想に対する共同声明に関して報告された。また、解剖学会から教科書問題検討委員会に竹田扇先生(山梨大)を委員として推薦したこと、ポストク問題検討ワーキンググループに仲嶋理事が参加することが報告された。

(9) その他

特になし

4. 会計報告(寺田会計担当理事)

(1) 支部学術集会決算について

資料に基づき、第23回関東支部懇話会、第59回東北・北海道連合支部学術集会、第73回中部支部学術集会の決算が報告された。

(2) 2013(平成25)年度総会・全国学術集会収支決算について

資料に基づき報告された。

(3) 平成25年度中間決算書について

資料の基づき中間決算書が説明された。

(4) ホームページリニューアルについて

情報技術委員会による法人化に伴う和文ホームページの刷新とスマートフォン対応作業の完了と英文ホームページの内容が検討中であることが報告された。

(5) その他

特になし

IV. 審議事項

1. 名誉会員・永年会員の推薦について(庶務)

資料に基づき説明があり名誉会員と永年会員の推薦候補者が承認され、今後、本人の意志と終身会費前納状況を確認し定時社員総会で推薦することとした。

2. 委員会主催の全国学術集会におけるワークショップ、シンポジウムへの開催補助について(庶務)

2件の開催補助の申請に対して常務理事会での審議の結果、非会員の講演者に対する旅費・宿泊費の実費を補助の対象とすることが資料とともに説明され、了承された。

3. 役員選出細則の一部改正について(庶務)

理事会での男女共同参画を促すための役員選出細則の一部改正案が資料に基づき提案された。種々の意見が出され、一部修正され承認された。本件は定時社員総会に諮ることとした。

4. 各種研究助成の候補者推薦に関して(庶務)

第5回理事会で承認された学会推薦の運用ルールに沿って、表彰・研究費公募に対する学会推薦候補者の審査方法、管轄委員会について審議され、平成26年度定時社員総会を目標に規約が作成できるよう継続審議することとした。

5. 入会申込書の一部改変について(庶務)

入会手続き時の納入会費の対象年度を明確にするために、入会手続きの案内での説明文の変更と入力原票での入会希望年度のチェック欄の追加について資料とともに説明され、承認された。

6. 学会ロゴマーク作成について（企画渉外）
資料に基づき日本解剖学会ロゴマーク作成の行程案が説明され、ロゴマークを会員から公募し、常務理事会、理事会において候補を絞り込んだ上で口腔保健協会会員システム「OHASYS」上での会員によるオンライン投票にて決定する案が提案され承認された。
7. 2015（平成27）年度以降のASIにおける契約について（編集）
2014年末でASIのSpringer社との3年契約が終了し、本年度中に継続の有無を通知する必要があることが報告された。今後、契約内容の見積もりを精査した上でSpringer社との契約を継続する方向で進めることとする常務理事会での審議結果が説明され承認された。
8. 合本の製作について（編集）
資料に基づき、解剖学雑誌とASIのバックナンバーの保管状況が説明された。現在、バックナンバーは冊子体のまま保管されており紛失などの恐れがあることより有償での合本制作が提案され、了承された。
9. 会員名簿作成について（会計）
資料に基づき、これまでの会員名簿作成の実績が説明され、次号会員名簿の作成の可否と在り方に関する意見が交換された。日本解剖学会の組織体としての会員名簿の重要性が合意され、冊子体での会員名簿作成の方向で進める方向で了承された。
10. 事務委託契約について（会計）
資料に基づき、一般財団法人口腔保健協会との事務委託に関する平成26年度の再契約内容が説明され、事務委託の再契約が了承された。
11. 平成26年度事業計画案について（理事長）
資料に基づき、平成26年度事業計画案の内容が説明され了承された。本件は定時社員総会に諮ることとした。
12. 平成26年度仮予算書案について（会計）
資料に基づいて平成26年度仮予算書案が説明され了承された。本件は定時社員総会に本予算として諮ることとした。
13. 標本の取り扱いについて（理事長）
資料に基づき、社会の人体に関する考え方の変化に伴い、胎児標本・人体標本の取り扱いに関する日本解剖学会としての理念を確認検討するために、ワーキンググループの設置が説明され了承された。
14. 理事会の日程の確認
平成26年度第1回 e-mail持ち回り会議
平成26年度第2回 3月26日（水）14：30～15：00（支部長会）、15：00～17：00（理事会）
15. その他
特になし

上記の2013年（平成25年）度 第7回理事会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人（監事）はここに記名押印する。

年（平成 年） 月 日

一般社団法人 日本解剖学会

議長

署名人

署名人